

「いのち」ってすばらしいね

お子さんと感動をともにしましょう

親子の絆

アドバイスを
いただいた方



富山・いのちの教育
研究会会長
稲葉 茂樹先生

「私」が生まれるためには父母がいて、その父母にはそれぞれの両親がいます。私の2代前には6人の先祖がいます。こうして10代さかのぼると2046人、20代では209万7150人になります。では30代では…？(答は文末に)

膨大な先祖のつながりの中で、誰か1人でも違ったら、「私」は

違う存在になっていたでしょう。いのちが尊いのは、各々の代で父母から子と愛情が受け継がれ、二つとない代え難いものだからです。

とろが少し前からいのちの尊さについての意識が薄れ、悲しい事件が起ころうようになります。原因は様々だと思いますが、いのちの尊さを改めて見つめよ

うと、私たちは「いのちの教育」を行ってきました。家庭では次の3つに気を付けましょう。

- ①子どもに自分の良さを気づかせ、それをほめてあげる。
- ②多くの恵みに支えられていることに気づかせ、感謝の心を育てる。
- ③いのちを育む経験をさせてあげる。

こうしたことを通じて、「いのち」ってすばらしい」と子どもに実感してもらうことが何より大切だと思います。

絵本の読み聞かせは、子どもを心で耕すためにぜひ行ってほしいのですが、お父さん、お母さん自身のためにも読んでくださる。「いのち」をテーマに長く読み継がれてきた絵本は、大人の

のちも輝かせ、それがまた子どもにのちのちを輝かせる原動力にもなるのです。

子どもが大きくなって、「私を生んで育ててくれてありがとう」といわれると、うれしです。(30代前までの先祖の合計は、21億4748万3646人)

地域の支え合い

1 地域のお年寄りとふれあう

歳の離れたお年寄りとお話すと、いのちのつながりや地域のこと、人生の知恵も教えてもらえます。



2 ボランティアに参加する

地域の清掃などに子どもと一緒に参加し、支え合う喜びを経験しましょう。

3 見守ってくれる人がいる

交通指導員、消防団員など、私たちが見守ってくれる人がたくさんいることを教えてあげましょう。



自然・動植物とのふれあい

1 自然を楽しむ

子どもと一緒に野山を歩いて、自然の形・色・音・においを楽しみましょう。



2 いのちをいっしょに

ペットを飼ったり花を育てたりしましょう。いのちには終わりがあることも、ともに見つめましょう。



3 動物園や水族館へ行く

いろいろな生き物を見て、親子で一緒に楽しみましょう。



交通指導員・
稲葉 秀延さん(79歳)に
お話をうかがいました
子どもたちに
守られているようで…

富山県には、県警本部長や市長・町長などから委嘱された交通指導員が580人ほどいます。私は、1978年4月に交通指導員になり、富山市立奥田小学校付近の交差点に立ち、夏休みなどを除いた、平日の週3、4日、朝7時過ぎから50分ほど、子どもたちの安全を回っています。

初めて交差点に立った時子どもから「おはようございます」といわれて、清々しい気持ちになりました。以来34年、子どもたちとの挨拶が続いています。この34年の間に、「いつもありがとう」と握手を求めてきた男の子がいました。感謝の手紙と折り鶴を届けてくれた女の子もいます。1年だけ指導員を引き受けるつもりでしたが、子どもたちと挨拶を交わすと元気がなり、今でも続いています。

この冬も、いつものように指導に立ちました。大変な雪でしたが、子どもたちの「おはようございます」は何よりも温かく、私の方が子どもたちに守られている、と思う次第です。



平成21年4月25日、登校中の児童からもらった手紙と折り鶴。稲葉さんの宝物です。

家族のつながり

3 一緒に絵本を

絵本の読み聞かせを通して、主人公のうれしい、悲しい…などの気持ちに共感しましょう。



2 生まれた時の話

へその緒や母子手帳などを見せながら、生まれるまで、名前の由来、成長の様子などを話してあげましょう。



1 ぎゅーっと抱きしめて…

いのちの絆の始まりは家庭です。温かいまなざしを向け、やさしく声をかけ、ぎゅーっと抱きしめてあげましょう。



2 だれに似ているかな？

お父さん、お母さんだけでなく、おじいちゃん、おばあちゃんと似ているところを探してみよう。



3 お手伝いには感謝を

兄弟で役割を決めて、家のお手伝いを。家族は心を込めて「ありがとう」をいいます。

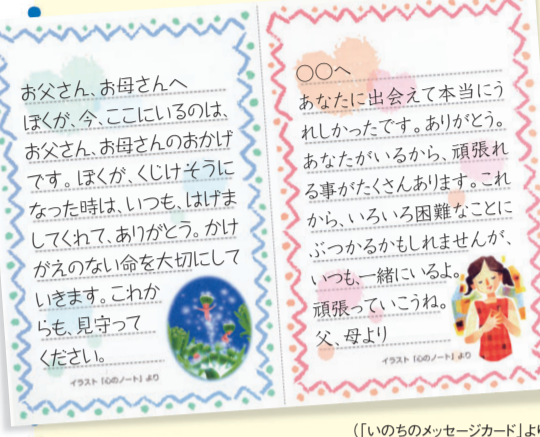
いのちの教育 「かけがえのない「生命」 よりよく生きようとする「生き方」

富山県教育委員会では、児童生徒一人ひとりの自尊感情を高め、よりよく生きようとする態度を培う「いのちの教育」を推進しています。

いのちのメッセージカード

家族や地域の方々と「いのちの授業」や道徳の時間での感想を、相互にやりとりし交流を深めています。

いのちの先生
小中学校に、医師や助産師等の「いのちの先生」を配置し、「いのちの授業」を実施して、命の大切さを実感するきっかけとしています。



「いのち」を扱う絵本もいっぱい

射水市大島絵本館では、「よちよちえほん」「むかしむかし」「めいさく童話」「いのち」「いきもの」など約1万冊の絵本がジャンル分けされています。そして絵本の背には「ねこ」「いぬ」「くま」…と主人公が表記されている。絵本を選ぶ際の目安に。親子で絵本の手づくりを楽しむこともできます(有料)。



所在地 | 射水市鳥取50
TEL:0766-52-6780 FAX:0766-52-6777 URL <http://www.ehonkan.or.jp/>

お薦めの絵本

射水市大島絵本館の協力を得て、幼児〜小学校低学年向けに左記の絵本をリストアップしました。大人が読んでほしいとします。お父さん、お母さんも読んでね。



富山市ファミリーパークで ウサギの心音を 聞くことができるよ

富山市ファミリーパークの「動物なるほど教室」(団体のみ対象)では、動物とふれあいがたり、心音を聞いたり、食べ物や体の違いなどを学んだりして、いのちの不思議を実感できます。詳しくはファミリーパークにお問合せください。



問合せ先
富山市ファミリーパーク
動物課 飼育係
TEL:076-434-1123

感想・意見募集

お薦めの絵本で紹介した冊を、各1名にプレゼントします。お名前、住所、電話番号、ご希望の絵本を明記の上、ハガキで応募ください。本号の感想も書き添えていただけます。

富山県教育委員会
生涯学習文化財室
「ほつタイムス」
感想係
(住所記は不要です)



4月20日



毎月第3日曜日は
家庭の日